

自動車産業振興セミナー

～ 真の made in 九州をめざして～

九州は、世界的にも有数の自動車生産拠点となりました。しかし、東日本震災、円高、海外への部品シフトなど取り巻く環境はより厳しくなっています。

このような状況を踏まえ、より良い発展をしていくためには、基盤技術の強化及び材料に応じた成形技術の高度化を行うことで、生産面の競争力を強化していく必要があります。

また、九州内において基幹部品を生産するためには、設計・開発・評価の一部機能移転を行い、仕掛品を地域内完結することができる生産の拠点化も併せて必要と考えます。

まさに現在の完成車メーカーは、開発機能の一部九州移転の布石を確実に実施しています。このような完成車メーカーの動向とそれを支援する政策として生産技術開発支援や生産現場での人材育成を如何に効果的に行うことが、真の made in 九州を支える企業と成り得るのかを講演いただきます。

大分県立工科短期大学校
校長 佐伯 心高

日時

2014 年 **9 月 13 日**(土)
10:20～12:40

会場

大分県立工科短期大学校 講堂
(中津市東浜 407-27)

講師

ダイハツ九州株式会社 相談役 魚井 和樹 氏
九州経済産業局 地域経済部参事官 生島 敬二 氏

聴講
無料

お申込

裏面の申込書に、必要事項を記入のうえ、**FAX** にてお申し込み下さい

プログラム

10:20-10:30 オープニング

10:30-11:30 ダイハツ九州のモノづくり

〔内容〕「モノづくりは金型革新と人づくり」という考えのもと、人材育成とSSCによる生産改革で独自のモノづくりを展開してきたダイハツ九州の目指すものは？

〔講師〕ダイハツ九州(株) 相談役 魚井 和樹 氏

11:30-11:40 休憩

11:40-12:40 自動車産業の動向と経済産業局の役割

〔内容〕パワートレーンの電動化や自動運転など、自動車は大きな変革の時期を迎えている。グローバル競争が激化するなか、自動車産業がこれからも発展するには？

〔講師〕九州経済産業局 地域経済部参事官 生島 敬二 氏

12:40 クロージング

お問合せ

大分県立工科短期大学校 企業連携・交流室 担当：渡部（わたなべ）、岡崎（おかざき）

TEL：0979-23-5500

FAX：0979-23-7001

E-mail：skillup@oita-it.ac.jp

大分県立工科短期大学校 企業連携・交流室

参加申込書

自動車産業振興セミナー

～真の made in 九州をめざして～

9月13日(土) 10:20～12:40

会社名：_____

住 所：〒 _____

電 話：_____

FAX：_____

***** ご出席者情報欄 *****

1 部門名：_____ 役職名：_____

お名前：_____ 様 E-mail：_____ @

2 部門名：_____ 役職名：_____

お名前：_____ 様 E-mail：_____ @

大分県立工科短期大学校へのアプローチ

住 所：中津市東浜 407-27

電 話：0979-23-5500

最寄り駅：JR 中津駅よりタクシーで約7分

会 場：大分県立工科短期大学校 講堂

